

人文社会学部・人文科学研究科ビジョン

人間・文化・社会に関わる根底的で先端的な研究の推進と、真にグローバルに貢献しうる深い教養と開かれたマインドを備えた人格の育成

グローバル化状況においては、(1)基礎的な言語コミュニケーション能力に加え、(2)批判的吟味に耐える公正な言説の構築能力（クリティカル・シンキング）、(3)異文化とマイノリティを尊重する開かれた価値観（オープン・マインドネス）、(4)多様な文化コンテンツを適切に解釈し自ら創造する能力（文化リテラシー）、が不可欠です。これらを深く培う教育を展開するとともに、人間存在（脳・心・言語）と人間的コミュニティー（歴史・社会・世界）の本質を解明する先端的専門知を統合的に発展させ、都市・東京から広く国際社会に発信します。

戦略1 外国語コミュニケーション・スキルの開発促進と、国際交流・異文化理解のさらなる発展のためのサポート

(1) 実践的外国語教育のより高度で系統的な充実化

実践外国語教育をさらに充実・発展させ、外国語による専門的講義・演習を増加させるとともに、外国語スピーチ、レクチャー、作文、アカデミック・ライティング等の教育を学部から大学院まで系統的に展開します。

(2) 在外学習経験の機会のさらなる拡充と、積極的督励

留学支援・交換留学等の制度の多様化・充実に加え、授業での海外体験や交流等を強力に推進し、学部学生で6割以上、大学院生で8割以上の留学経験を実現することを通じて、名実ともに、国際化された大学教育を実現します。

(3) 留学生に対する教育支援の充実・向上と、異文化理解・交流サポート

ますます増える留学生に対して、日本語習得、日本文化を理解するための体験と教育、メンタル・ケア等の人間関係サポートの体制を充実させるとともに、アカデミック・ライティングをはじめ、日本での勉学・研究のためのあらゆる支援体制を提供します。さらに、学生から市民にまで開かれた仕方で、異文化理解・交流のための営みを多様に展開し、発展させていきます。

戦略2 自己の価値ある生の追求と、他者との調和・共生とを両立させることのできる、知的かつモラル的に成熟した真にグローバルな人格の育成

(1) クリティカル・シンキング、オープン・マインドネス、文化リテラシーの徹底した開発・確立・発信

自己の価値ある生の追求と、他者との調和・共生とを両立させるには、(1)偏見や風説、ステレオ・タイプ等に惑わされない、批判的で合理的な意思決定の力（クリティカル・シンキング）、(2)マイノリティや異文化を理解し尊重する開かれたマインド（オープン・マインドネス）、(3)デジタル・リテラシー、メディア・リテラシー、科学リテラシーといった部分的な能力を超えた、多様な文化的コンテンツを適切に理解・活用し、さらには創出する能力（文化リテラシー）が不可欠です。こうした能力やマインドの開発・確立・発信を担う、都市・東京における拠点として、いっそうの発展を遂げていきます。

戦略3 人間存在（脳・心・言語）と人間的コミュニティ（歴史・社会・世界）に関する根底的・先端的・多分野協働的な研究の展開と、その国際化の推進

（１）多様な研究諸分野のいっそう緊密な協働と、新たな横断的諸分野の創出

人間存在の根底に関わる基礎科学的諸研究から、人間的コミュニティの複雑性・多様性に関わる文化的・社会的・歴史的諸研究までを、多分野間の緊密な協働と、新たな横断的分野の創出とを常に目指しながら、根底的かつ先端的な観点で推進していきます。

（２）研究活動の発信・交流・発展における基底的な国際化の推進

研究コミュニティレベルでの国際協力のさらなる強化はもちろん、例えば、科学時代における人類のカタストロフィーとしての「フクシマ」に関する国際的学際的研究等に、市民や当事者を迎え入れた、基底的な学術・文化交流、相互理解のための活動を率先して展開します。

戦略4 社会への還元と寄与、特に、都市における中核的なヒューマニティ研究教育の拠点としての活動

（１）ヒューマニティ研究と教育の社会への還元・普及の取り組み

日々進むグローバル化・情報化の下、真のヒューマニティ的教養、つまり、健全な批判的知性と開かれた価値観とを共有することの重要性が、ますます市民の間で実感されつつあります。そのために必須のリソース（教員スタッフ、文献その他の資料、情報等）を充実させるとともに、学科や教室レベルでの哲学カフェ、ラボ・カフェ、公開講演や研究会の開催等を通じて、アクティブな情報発信を展開していきます。

（２）社会人・高齢者向け事業（TMU プレミアム・カレッジ、オープンユニバーシティ等）への積極的貢献

特に、社会人・高齢者の間で、哲学・宗教をはじめ、ヒューマニティ研究の諸分野へのアクセス要求がこの上なく高まっていることを受けて、TMU プレミアム・カレッジ及びオープンユニバーシティの講座・カリキュラムを充実させるなど、社会人・高齢者向け事業に積極的に貢献していきます。